

活動報告

2025. 8 . 6 (水)

<活動内容>

感触遊び

<準備品>

寒天、食紅、タッパー、お道具箱ケース、造形用シート、養生テープ、保存袋

<活動の流れ>

冷蔵庫で固ませた寒天を、タッパーから出して見せ、触ったり割ったり握ってみる

<子どもの様子>

職員が手の平に寒天を出して見せると興味津々で、早く触りたい様子。触って良いとわかると、どんどん手を伸ばして触り始めた。その雰囲気にも飲まれてしまった子は少し離れた所から様子を見ていた。割ったり、握ったりもする傍ら、保存袋に入れて少し離れた場所で見えていた子にも渡してみると、袋の上から少しずつ触っていた。それを見て自分で袋に寒天を入れていく子もいた。

<子どもの声>

「冷たい」「きいろ」「はんぶんこ」「ちっちゃい」

<振り返り>

口にしようが思ったよりもかなり少なく、保存袋に入れて遊ぶよりも、ケースの中の寒天に触れたりどんどん割ってみたり握って形の変化を楽しんでいた。夏場で冷えた寒天は触っていて気持ち良かったようで、長い時間楽しめていた子が多かった。色別にケースに出したが、途中から移動して色が混ざっていき綺麗なことが子ども達もわかっているようであった。

